

虹色の谷から

南川つうしん

第 17 号

発行2006. 3. 21

南川福祉学園

小浜市深谷 10-1-4

☎ 0770-58-0408

おめでとう！ それぞれの未来へ

川島さん びわの葉へ

このたび川島多万美さんが、南川福祉学園を退園され、グループホームびわの葉に移られました。思い返せば昭和五十六年創立時より、この学園に在籍され、たくさんの方々と過ごされてきました。それぞれの心の中に、言い尽く

せない思い出があり、川島さんの存在が改めて感じられる今日この頃です。学園で培ったいろいろなことを活かし、この上は地域社会の一員として活躍なさいますよう心から祈っています。新しく青戸ワークセンターが開設すると聞いています。責任感の強い川島さんですからそこでの活躍を大いに期待しています。

これからの川島さんも、みんな

多万美さんへ

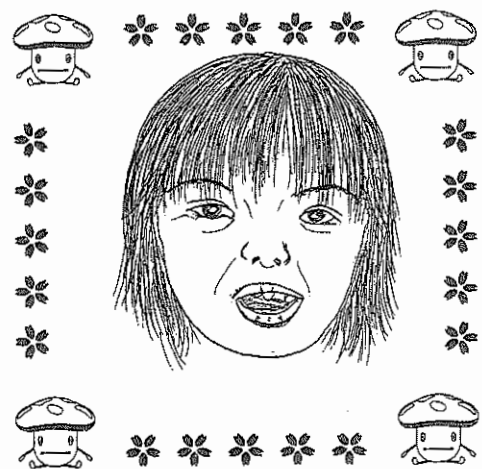
自然に恵まれた大島の地で、毎日のように散歩に出掛け、潮風に身を任せながら水と戯れ、砂にまみれて遊んだ幼い頃の日々は遠い昔となってしまいました。小浜に移ってから、思い返す日々の多万美さんは常に優しくひたむきで、たくさんの方々の感動を残してくれました。

自分の娘と過ごした以上の長い年月を、共に暮らしてきた家族同然の多万美さんが、今ではステキな大人の女性となり自立に向けての生活に踏み切ることには私にとっても幸せなことであり、これからますますエールを送り続けたいと思います。

中尾 範子

で見守り、応援していきましょう。

(容)



浜田さん 職場実習へ



川島さんに続いて、二月から友愛園で職場実習を始めました。学園では、いろんな当番を完璧にこなしてくれています。ですので、友愛園でも、しっかり浜田さんの力量を発揮してくれることと期待しています。そして、いずれは川島さんのようにグループホームで生活ができるようになればと願っています。最近お洒落や恋にも目覚め、色っぽくなってきました。友愛園でもステキな人を見つけ、生活が楽しくハリアのあるものになればいいなと思っています。みなさんも応援してあげてくださいね。

(池)

養護学校 五人が卒業

嶺南西養護学校に通う中学部三年生の武岡耕佑君と高等部三年生の〇〇〇〇、大道秀行君、谷川博也君、山口和宏君の五名がめでたく学校を卒業しました。

武岡耕佑君は引き続き高等部への進学が決まっております、そこでさらに活躍することでしょう。

大道秀行君と〇〇〇〇は、ひとまず学園で、学校で学んできたことを活かしながら、社会人としての一歩を踏み出します。

また、谷川博也君と山口和宏君は、おおい町の青戸ワークセンター（作業所）に通い、就労体験を重ねることになっています。

職員としても彼等五名が何ら迷うことなく新生活を始められるようしっかりと援助します。

(岩)



自立機能訓練でJRに乗車！
昇さんと〇〇さん ご満悦！